

放射線測定器って、どれを使えばいいの？

どんな種類があるの？

放射線測定器は、様々な種類があります。主なものは以下の3種類です。

汚染状況の指標となる空間線量率は
シンチレーション式で測定

シンチレーション式

- 屋外や部屋の中などの空間線量率の測定に適している。
- ガンマ線の測定に適している。
- 空間線量率が低くても感知できる機種がある。

ガイガーミュラー管式

- 物の表面に付着している放射性物質の測定に適している。
- ベータ線の測定に適している。
- 空間線量率を測定できるものもある。

※ 遮へい材を使用して、測定対象以外のガンマ線を
さえぎり、測定することが望ましい。

半導体検出器

- 軽量・コンパクトにできるので、
個人線量計にも用いられる。
- ガンマ線の測定に適している。
- 簡易測定器なので、測定誤差が
大きい場合がある。